

柳井西中

図書室だよい

Let's go to our library !!

第5号
令和7年7月

今年は梅雨明けが早く、暑い日が続いていますね。7月上旬から8月上旬にかけて使われる季節のあいさつに「盛夏の候」があります。盛夏とは、夏の一番暑い時期・真夏のことです。暑い中、汗をかいた後は、涼しい部屋で読書もいいですよ。

西中の図書室には、みなさんがリクエストした本や話題になった本がたくさん入ってきます。図書室に、ぜひ来てください。

読んでみんさい

Check the books!



『カラフル』

阿部 暁子

本年度本屋大賞受賞作「カフネ」の作者作品。車椅子のまっすぐな少女と挫折してちょっと投げやりなだけ熱い少年の物語。挫折と向き合いながら、それでも前を向いて生きていく高校生の2人が魅力的。



『謎の香りはパン屋から』

土屋 うさぎ



謎はクロワッサンのように折り重なり、カレーパンのように刺激的——第23回『このミステリーがすごい!』大賞受賞作は、パン屋での〈日常の謎〉を解く、“美味しい”ミステリー! 5つの謎からなる、人の死のない連作ミステリー短編集。

『わすれていいから』

大森 裕子



一緒に成長する猫と子ども。二人とも隅っこが好きで、いつもくっついていたけど、気がついたら隅っこにおまえがないことが多くなって。当たり前で過ごしている時間が愛おしくなる、大切な人に贈りたい絵本。



『パレスチナのこと』

岡 真理・小山 哲・藤原 辰史

この本から、始まる新しい世界史＝「生きるための世界史」
なぜ戦争がなくなるのか。なぜこれほどまでに激しく戦うのか。あらゆる人が戦争と自分を結びつけ、歴史に出会い直すために、アラブ、ポーランド、ドイツを専門とする三人の対話からはじめて浮かび上がる「パレスチナ問題」

読んでみんさい+ (プラス)

【読書感想文課題図書】



『スラムに水は流れない』

ヴァルシャ・バジャージ
インドの大都会ムンバイの人口の40%が住んでいるスラム。水不足が厳しくなる頃、兄サンジャイが闇の世界の秘密を知ってしまい…。スラムに暮らす兄妹を通し、家族の絆、友情、インドの「今」を描く、青春ストーリー。

読書感想文課題図書は、このほか「わたしは食べるのが下手」、「鳥居きみ子 家族とフィールドワークを進めた人類学者」の3冊。感想画課題図書も入りました。



お知らせ

informations



「ビブリオバトル」という言葉を聞いたことがありますか？ビブリオバトルとは、発表参加者(バトラー)たちがおすすめ本を持ちより、1人5分で書評した後、バトラーと観客が一番読みたくなった本、「チャンプ本」を決定する、熱いバトルです。

毎年12月に、「柳井市中学生ビブリオバトル」が開催されています。この大会は、全国大会に通じており、優勝者は「全国中学校ビブリオバトル決勝大会」に参加します。昨年度、京都市で開催された「第8回全国中学ビブリオバトル決勝大会」で大阪市の男子中学2年生が優勝しました。彼は、部活動に挫折し、「自分は劣っている。恥ずかしい」と思い詰めていた時に「これを読んでごらん」と、先生に渡されたのが詩集『行為の意味』を書評し優勝しました。図書室にあるので、ぜひ手に取ってください。



第8回全国中学ビブリオバトル決勝大会チャンプ本



第7回全国中学ビブリオバトル決勝大会チャンプ本



編集後記:

西中の図書室には、新しい本がたくさん入っています。何度も足を運んでください。給食室前の扉近くには、自由研究のヒントになる本を集めています。次号もお楽しみに。 担当 柳井西中サポーター